○農産物検査に関する事務処理要領(平成 28 年 4 月 1 日付け 28 農産第 289 号愛媛県農林水産部長通知)の一部改正

	·成 28 年4月1日付け 28 農産第 289 号愛 新	受媛県農林水産部長通知)の一部改正 									
農産物検査に関	する事務処理要領	農産物検査に関する事務処理要領									
I ∼IV (略)		I ~IV (略)									
別紙1 地域登録検査機関(略)	の登録等申請手続マニュアル	別紙1 地域登録検査機関の登録等申請手続マニュアル (略)									
様式第1号~様式第10号 (略)		様式第1号~様式第10号 (略)									
様式例第1号		 様式例第1号									
農産物検査業務規程記載事項(例)	作成のポイント	農産物検査業務規程記載事項(例)	作成のポイント								
農産物検査業務規程		農産物検査業務規程									
(登録検査機関名)		(登録検査機関名)									
第1章~第3章 (略)		第1章~第3章 (略)									
第4章 農産物検査の業務の実施		第4章 農産物検査の業務の実施									
第 11 条~第 18 条 (略)		第 11 条 (略)									
(農産物検査の請求の受理) 第 19 条 (略)	(農産物検査の結果の通知等) 農産物検査結果の通知を行う場合 には、発行様式を定めること。 また、共通申請サービスから検査請 求がされたものについては、検査結果 を共通申請サービスにより検査請求 者に通知することができる。 なお、農産物検査結果の通知には、 最低限次に掲げる事項が記載されて いることが望ましい。 (1) 請求者氏名及び住所 (2) 検査結果別数量 (3) 格付理由又は穀粒判別器や電 気式穀粒計での測定結果	(農産物検査の請求の受理) 第 19 条 (略)	(農産物検査の結果の通知等) 農産物検査結果の通知を行う場合 には、発行様式を定めること。 また、共通申請サービスから検査 請求がされたものについては、検査 結果を共通申請サービスにより検査 請求者に通知することができる。 なお、農産物検査結果の通知には、 最低限次に掲げる事項が記載されて いることが望ましい。 (1) 請求者氏名及び住所 (2) 検査結果別数量 (3) 格付理由 (4) 検査年月日								

(4) 検査年月日 第5章 検査手数料等 第5章 検査手数料等 (検査手数料) (検査手数料) (検査手数料) (検査手数料) 第21条 (略) 1 検査手数料が、農産物検査に係る 1 検査手数料が、農産物検査に係 第21条 (略) 実費を適切に反映したものである る実費を適切に反映したものであ こと。 ること。 2 特定の者に差別的な取扱いをす 2 特定の者に差別的な取扱いをす るものでないこと。 るものでないこと。 3 成分検査の手数料については項 3 単純な算定方法以外の算定方法 目ごとの1件当たりの単価とし、品 を用いて検査手数料の額を決定する 位等検査と同時に受検する場合と 場合、その算定方法を記載すること。 品位等検査と別に受検する場合の 手数料をそれぞれ設定することが できる。 4 単純な算定方法以外の算定方法 を用いて検査手数料の額を決定する 場合、その算定方法を記載すること。 第22条~第23条 (略) 第22条~第23条 (略) 第6章~第7章 (略) 第6章~第7章 (略) 別記様式 (略) 別記様式 (略)

様式例第2号 (略)

別紙2 地域登録検査機関の登録等審査手続マニュアル

(略)

別紙3 農林水産大臣に対する申出取扱いマニュアル

(略)

別紙4 農産物検査の検査結果等報告マニュアル

様式例第2号 (略)

別紙2 地域登録検査機関の登録等審査手続マニュアル

(略)

別紙3 農林水産大臣に対する申出取扱いマニュアル

(略)

別紙4 農産物検査の検査結果等報告マニュアル

第1~第4 (略)

別表

(略)

様式第1号

様式第1号

番 号 年月日

農産局長 殿

地方應攻局長 北海道農政事務所長 内閣府(中職)合事務局長

国内産農産物の品位等検査に係る検査結果報告書(年 月 日現在累計)

生産年度

(単位: ½) 新国研集名 農窯物の模類 接種区分 銘 柄 荷造り及が包装 量 目 装庫部設置 特 上 特 等 1 等 2 等 3 等 規総外 偏 考 (音格) 2 等 (等外) (場外) 偏 考 (第分) の 関 には 農業物金銭 (以下 [法」という。) 第3条の品位等検査 (米室の品位等検査)、法第5条第1項の品位等検査 (検査を受けていない米室の品位等

- 機動、持第6条の品位制権重要の品位制権重要の品位制権重要を指揮している。 2 農業機能支援協議則(2011年20年最終と金素の発展)の最に当年を決め、1000年を表現している。 2 農業機能支援協議則(2011年2年最終と金素の単年を決め、1000年を表現している。1000年を表現して、1000年を表現して、1000年を表現して、1000年を表現している。1000年を表現している。1000年を表現している。1000年を表現している。
 - 2 農室納締査が新田規則(昭和33年農林省令第23号)第1条3、規定する未設の当年産以外のものの検査結果にあっては、別蘖とし、「農産物の種類」の欄に当年産以外の別と記載し、「生産年度」を「会計年度」とすること。
 - 3 大豆の検査結果にあっては、各年5月1日から翌年4月末日までの器計とし、生産年度ごとに別蘖とすること。
- 4 検査総数量のうち国が行った検査数量を「備考」の欄に記載すること。
- 5 都節所県が事が地方農販局場に報告する場合にあっては、「農産局長」とあるのは、「地方農販局長」とし、「地方農販局長」とあるのは、「都箇所県が事」とすること。

様式第1-2号

様式第1-2号

番 号 年月日

農産局長 殿

地方農政局長 北衛道農政事務所長 内閣府中縣給合事務局長

<u>水稲うるち玄米の機械整定による</u>品位<u>についての検査の</u>検査結果報告書(年 月 日現在累計)

生産年度

都道府 農産物の 県名 種類								品位の測定結果										
	検査区分	绤柄	荷造り及び包装	量目	検査総数量	煙容積重	白未熟	水分	707 \E4	用語媒立	6度6年	***	異種粉粒		異	华物		
	1200						台模里	粒	νл	死米	MARAY	9894	着色粒	基準値以下	基準値超	基準値 以下	基準値超	

- (並) 1 「検査区分」の欄(は、農産物検査法(以下「法)という。)第3条の品位等検査(米穀の品位等検査)、法第5条第1項の品位等検査(検査を受けていない米穀の品位等検査)の別性記載すること。
 - 2 「農産物の種類」の欄には、「水稲うるち玄米」と記載すること。
 - なお、*開発物*権直接所刊制 昭和22年農林省全第22号 第1条に規定する状態の当年産以外のものの検査結果にあっては、別牒とし、「*開*発物の種類」の欄に当年産以 外の別を記載し、「生産年度」を「会計年度」とすること。
 - 3 品位の海底結果については、扁窓物路結構程(平成13年2月28日農林が廃省告示第244号)第一の二の(三)のハの(ロ)に定める網路項目及/規格項目の表示方法に基づく測定値の加重平均論等を記載する。ただし、異難除設及が異物については「基準値割」又は「基準値以下」となった加重割合を記載する。
 - 4 新道研究所は「地域」と思えない。 1970 年 197

第1~第4 (略)

|表 (略)

様式第1号

様式第1号

番 号 年 月 日

農産局長 殿

地方廳政局長 北海道農政事務所長 内閣府常縣給合事務局長

国内産農産物の品位等検査に係る検査結果報告書(年 月 日現在累計)

生産年度

														(単位:kg)
都道府県名	農産物の種類	検査区分	86	柄	荷造り及び包装	量目	検査総数量	特上	特等	1 等 (合格)	2 等	3 等 (等外)	規格外 (等外上)	備考
		L									L			

- (並) 1 「検査区分」の欄には、無空粉検査(おようしゃう。)第3条の品位等検査(対象の品位等検査(対象の品位等検査(対象の品位等検査(対象の品位等検査(対象の品位等検査(対象の品位等検査(対象の品位等検査(対象の品位等検査(対象の品位等検査(対象の品位等検査(対象の品位等検査)の対象が行きた基金対象に指導しの需定対象すること。
- 3 都道府県約1季が地方農政局長に報告する場合にあっては、「農産局長」とあるのは、「地方農政局長」とし、「地方農政局長」とあるのは、「都道府県約1季」とすること。

様式第1-2号

様式第1-2号

番 号 年月日

農産局長 殷

地方屬政局長 北省道農政事務所長 内閣府中縣於合事務局長

国内産農産物の品位等検査に係る検査結果報告書(年 月 日現在累計)

生産年度

			鈴柄								品	女の測定額	の測定結果				
都道府 農産科 県名 種類	農産物の	検査区分		荷造り及び包装	量目	検査総数量	rrerrame.	白未熟粒	水分	死米	那割	破砕	着色粒	異種栽紋		異物	
	和此代						容積重							基準値以下	基準値超	基準値以下	基準値超
														201	A.B.	801	

- - 2 「農産物の種類」の欄には、「水稲うるち玄米」と記載すること。
 - なお、農理物検査が結合対象」(昭和20年農林省令第23号)第1条は規定する米級の当年産以外のものの検査結果にあっては、別嘆とし、「農産物の種類」の欄に当年産以 外の別を記載し、「生産年度」を「全計年度」とすること。
 - 3 品位の測控結果については、農産物能格規程(平成18年2月28日農林水産省告示第244号)第一の二の(三)のハの(ロ)に定める規格項目及び規格項目の表示方法に基づく測定値の加廉平均値等を記載する。ただし、異職験処政が異物については「基準値配」又は「基準値に下」となった加重割合を記載する。
 - 4 都道所県が事が地方農場局局に報告する場合にあっては、「農産局長」とあるのは、「地方農牧局長」とし、「地方農牧局長」とあるのは、「都道所県が事」とすること。

様式第3号 (略) 様式第3号 (略) 様式第4号 様式第4号 様式第4号 様式第4号 農産局長 殿 農産局長 殿 地方農政局長 地方農政局長 北海道農政事務所長 北海道農政事務所長 内閣府仲屬給合事務局長 内閣府中縣給合事務局長 国内産大豆の等級理由別検査結果報告書(年 月 日現在累計) 国内産大豆の等級理由別検査結果報告書(年 月 日現在累計) 生産年度 生産年度 (単位:kg) (単位:kg) 実種 実種 穀粒 都道府県名 泉産物の種類 検査数量 未熟粒 都道府県名 皮切 れ粒 翻翻 過多 穀粒 病害粒 虫害粒 変質粒 洒提粒 Lhit (注) 1 都道府県知事が地方農政局長に報告する場合にあっては、「農産局長」とあるのは、「地方農政局長」とし、「地方農政局長」とあるのは、「都道府県知事」とする (注) 1 都道府県知事が他方農政局長に報告する場合にあっては、「農産局長」とあるのは、「地方農政局長」とし、「地方農政局長」とあるのは、「都道府県知事」とする こと。 2 各年5月1日から翌年4月末日までの累計とし、生産年度ごとに別葉とすること。 様式第5号 様式第5号 様式第5号 様式第5号 農産局長 殿 農産局長 殿 地方農牧局長 地方腐败局長 北海道農政事務所長 北海道農政事務所長 内閣府中職給合事務局長 内閣府仲繼給合事務局長 国内産農産物の品位等検査に係る検査結果報告書 (年 月 日現在累計) 国内産農産物の品位等検査に係る検査結果報告書 (年 月 日現在累計) 生産年度 生產年度 (単位:kg) (単位:kg) 荷造り及び包装 额道府県名 農産物の種類 銘 柄 量 目 検査総数量 1 等 2 等 3 等 規格外 備 考 統首府県名 農産物の種類 8名 括 荷造り及び包装 量 目 総査33数7量 1等(合格) 2 等 3 等 组构外 備考 (合格) 等 外) (等外上) (等外上) (注) 1 検査総数量のうち国が行った検査数量を「備考」の欄に記載すること。 (注) 1 機動総定のうち国が行った検査管理を「備考」の職に記載すること。 2 都道所県が事が地方農坂周島に報告する場合にあっては、「慶産局長」とあるのは、「地方農坂局長」とし、「地方農坂局長」とあるのは、「都部研県が事」とすること。 2 額頭所染か地方農財局島、報告する場合にあっては、「無望局長」とあるのは、「地方農財局長」とし、「地方農財局長」とあるのは、「都道府県和事」とすること。 3 そばについては各年5月1日から翌年4月末日までの暴計、その他(小豆、いんげん、かんしょ生物干皮がでん物)については会計年度の累計とし、生産年度ごとに別席と 3 そばの検査数量の記載は0.5kg単位とすること。 4 そばの検査数量の記載は0.5kg単位とすること。 様式第6号~第7号 様式第6号~第7号